

五條市学校適正化基本計画（素案）住民説明会の開催状況について

（実施期間）平成28年11月17日（木）から平成28年11月30日（水）

午後7時～

※11月27日（日）の説明会（全中学校区対象）は午後1時から実施

（実施箇所）市内9箇所（中学校区の小学校を会場として実施）

1小1中の校区（野原中学校、西吉野中学校、五條西中学校）は中学校を会場として実施
全中学校区を対象とした説明会は中央公民館を会場として実施

（参加人数）

日時	中学校区	会場	人数
11月17日（木） 午後7時～	五條	阪合部小学校	93
11月18日（金） 午後7時～		五條小学校	52
11月21日（月） 午後7時～	野原	野原中学校	132
11月22日（火） 午後7時～	西吉野	西吉野中学校	79
11月24日（木） 午後7時～	五條西	五條西中学校	91
11月27日（日） 午後1時～	全校区	中央公民館	96
11月28日（月） 午後7時～	五條東	北宇智小学校	95
11月29日（火） 午後7時～		阿太小学校	60
11月30日（水） 午後7時～		宇智小学校	69

合計 767名

五條市教育委員会

■学校適正化基本計画（素案）住民説明会会場のご意見

	内容
素案について	学校適正化事業（素案）に賛成である
	学校適正化事業（素案）に反対である
	学校適正化事業が統廃合を含む事業と認識していなかった
	子どもが少なくなってきたので統合はやむを得ないと思う
	子どもたちのためにしっかりと考えていきたい
	小中一貫教育を進めるべきである
	施設一体型の小中一貫教育はボツ案になったのか
	現状の6・3制（学年段階の区切り）について（5・4制等への変更、時期、場所等）していくのか
	新築する場合の場所はどこか
	学校適正化により学力は向上するのか
	数十年後、新たに統合する可能性があるならば、1小1中にしてはどうか
	統合により通学距離が長くなるのが不安である
	遠方の児童生徒は寮に入ることを可能としてはどうか
	校舎の新しい学校へ統合するべきである
	学校は吸収統合でなく対等に統合するべきである
	統合までのスケジュールが性急過ぎる
	統廃合の時期を遅らせてほしい
	統廃合を早く進めてほしい
	統合に時間がかかるならば校区外の子どもの受け入れを認めてほしい
	通学する学校を選べるようにしてほしい
	新築・改築にかかる費用を削減するべきである
	計画案それぞれの費用について明確に提示するべきである
	統合先の駐車場の確保が必要である
	廃校になれば過疎化が進む
	廃校になれば地域のコミュニティの場が無くなる
	子ども中心の考え方を忘れずに進めてほしい
	統合により学校間の成績格差（内申点等）が高校受験に影響しないか
	人数の少ない学校から大きな学校に統合してほしい
	人数の大きな学校に小さな学校が吸収されたくない
	吉野川の南側に学校を残すべきである
	西吉野小学校を単独で残すのはなぜか
	学校は防災の避難所としての役割もあるので配慮してほしい
	居住地域近隣の学校を残してほしい
集客する場所（学校）を分散させて各地域の活性化をするべきである	
説明会について	ここに至るまでの経過を早い段階から説明しておくべきだった
	保護者対象の説明会を実施するべきである
	地域住民対象の説明会を実施するべきである
	保育所・園も対象とした説明会を実施するべきである
	長い年月をかけて説明会を開催するべきである
	説明会の意見、意見書の内容を公開するべきである
	最終案がまとまった時点で詳細な説明会の開催が必要である
	本案決定後に賛否のアンケートを取るべきである
教育に関わる事業なので教育長も説明会に出席するべきである	

■学校適正化基本計画（素案）住民説明会会場のご意見

	内容
統合に向けた対応	スクールバス導入について詳細な説明がほしい
	スクールバスの帰りの便（部活に合わせて遅い便）を増やしてほしい
	スクールバスの安全面（ルート、乗降場所等）に配慮してほしい
	スクールバス、コミュニティバスの費用負担を軽減してほしい
	小中一貫教育の内容（教育内容、教員免許等）について詳しく知りたい
	統合後に必要なもの（校名、制服等）が知りたい
	適正化の進捗状況等が分かるように情報発信してほしい
	本案決定までに市民の意見を聞いてほしい
	廃校舎の有効活用をお願いしたい
	特別支援学級の児童生徒へ環境が変わることへの配慮（担任の配置等）をしてほしい
	統合により教師の負担が増えると思うので（カウンセラーを常駐させる等）工夫が必要
	小規模として残った小学校が中学校で大規模の中に入ると不安がある
	統合に時間がかかるようならば、先に一部の学校統合を進めてほしい
	五條市全体で少子化対策をしてほしい
関係市	五條市としてまず人口を増やす努力が必要
	子育て支援の充実が必要

■住民説明会開催後に回収した意見書のご意見

	内容
素案について	学校適正化事業（素案）に賛成である
	学校適正化事業（素案）に反対である
	学校適正化事業が統廃合を含む事業と認識していなかった
	子どもが少なくなってきたので統合はやむを得ないと思う
	子どもたちのためにしっかりと考えていきたい
	小中一貫教育を進めるべきである
	施設一体型の小中一貫教育はボツ案になったのか
	現状の6・3制（学年段階の区切り）について（5・4制等への変更、時期、場所等）していくのか
	新築する場合の場所はどこか
	クラス替えができる学校規模は必要である
	クラス替えができる学校規模は不要である
	通学時間を公平にするため学校の配置を考えてほしい
	数十年後、新たに統合する可能性があるならば、1小1中にしてはどうか
	統合により通学距離が長くなるのが不安である
	校舎の新しい学校へ統合するべきである
	統合までのスケジュールが性急過ぎる
	統廃合の時期を遅らせてほしい
	統廃合を早く進めてほしい
	統合に時間がかかるならば校区外の子どもの受け入れを認めてほしい
	新築・改築にかかる費用を削減するべきである
	計画案それぞれの費用について明確に提示するべきである
	統合先の通学路の安全確保が必要である
	統合先の駐車場の確保が必要である
廃校になれば過疎化が進む	
子ども中心の考え方を忘れずに進めてほしい	

■住民説明会開催後に回収した意見書のご意見

	内容
素案について	統合により学校間の成績格差（内申点等）が高校受験に影響しないか
	人数の少ない学校から大きな学校に統合してほしい
	人数の大きな学校に小さな学校が吸収されたくない
	吉野川の南側に学校を残すべきである
	学校は防災の避難所としての役割もあるので配慮してほしい
	居住地域近隣の学校を残してほしい
	集客する場所（学校）を分散させて各地域の活性化をするべきである
説明会について	素案を出す前にアンケートなり意見を出す場を設けてほしかった
	知らないうちに計画が進んでいくことに憤りを感じる
	ここに至るまでの経過を早い段階から説明しておくべきだった
	保護者対象の説明会を実施するべきである
	地域住民対象の説明会を実施するべきである
	保育所・園も対象とした説明会を実施するべきである
	決定した段階で学校に通う子どもたちへの説明も必要である
	大衆の前で自分の意見を言にくい
	保護者として統廃合に賛成だが、地域住民の目（反対意見）があり、言えない
	丁寧に時間をかけて説明会を開催するべきである
	説明会の意見、意見書の内容を公開するべきである
	最終案がまとまった時点で詳細な説明会の開催が必要である
	本案決定後に賛否のアンケートを取るべきである
	素案を全世帯に配るべきである
	今の案（素案）が結論ありきで進んでいるように感じる
	説明会での事務局の対応（態度）に不満がある
	説明会での事務局の対応（態度）が良かった
新聞記事が先に出ており、市の情報公開が遅い	
教育に関わる事業なので教育長も説明会に出席するべきである	
市全体の事業なので市長や市の他部署の人も説明会に出席するべきである	
統合に向けた対応	スクールバス導入について詳細な説明がほしい
	スクールバスの帰りの便（部活に合わせて遅い便）を増やしてほしい
	スクールバスの安全面（ルート、乗降場所等）に配慮してほしい
	スクールバス、コミュニティバスの費用負担を軽減してほしい
	子どもの体力づくりのため、スクールバスは利用したくない
	統合後に必要なもの（校名、制服等）が知りたい
	廃校舎の有効活用をお願いしたい
	市内教材、通知表の統一をしてほしい
	統合による子どもたち同士の交流について配慮が必要である
	人数の少ない学校から大きな学校に統合された時、子どもが馴染めるか不安である
	進路指導等、文書の引継ぎではなく人員の異動で引き継ぎをしてほしい
	特別支援学級の児童生徒へ環境が変わることへの配慮（担任の配置等）をしてほしい
	統合により教師の負担が増えると思うのでカウンセラーを常駐させる等の工夫が必要
	小規模として残った小学校が中学校で大規模の中に入ると不安がある
統合に時間がかかるようならば、先に一部の学校統合を進めてほしい	
五條市全体で少子化対策をしてほしい	
子どもの安全に配慮した学童保育の配置をお願いしたい	
学童保育を各学校でなく、（勤務先に近い）各校区に配置してほしい	
五條市関係	五條市としてまず人口を増やす努力が必要
	五條市が全体となってまちづくりに真剣に取り組む姿勢が見えれば協力できる
	他市より市民税が高いのに築年数が新しい学校を廃校とするのは反対である